

琉球大学学術リポジトリ

特定研究申請の動き

メタデータ	言語: 出版者: 南方資源利用技術研究会 公開日: 2014-10-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 屋我 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002017469

【特定研究申請の動き】

かねてから、文部省の特定研究に対して沖縄の研究者を中心とした課題を組んで申請するように、との示唆を学術会議の九州地区世話人の松本 昂先生(九大教授)から沖縄の研究者にいただいておりますところ、去る2月25日に琉大において学術会議役員と当地の研究者との懇談会が開かれ、席上この事が話題になりましたので御紹介します。

かねてからの示唆がありましたので、各方面から試案が持ち寄られるものと思っておりましたが、成文化したものは農学部グループから出された「熱帯・亜熱帯における生活科学技術開発に関する広領域的研究(骨子案)」だけでした。このほか理学部関係者は沖縄の「島」とらえた研究を内々検討中であつたようです。また生活用水を取り上げてはという御意見もあります。学術会議会員の示唆では、文系、理系の全領域を含んだものが望ましいということでしたので、農学部グループの骨子案では東南アジアの生活伝承、社会慣習、自然環境と技術開発をいかに調和させるかという点について沖縄での基礎研究をしようというもので、その分野は

1. 東南アジア地域における生活伝承が生活技術開発に与える諸影響
2. 東南アジア地域における社会慣習と技術開発の調和
3. 開発技術の生活への取り入れにおける効果的教育システムに関する研究
4. 熱帯・亜熱帯地域における生活資源の流通に伴う経済工学的研究
5. 熱帯・亜熱帯地域における微生物・寄生虫感染症と建築構造に関する研究
6. 東南アジアにおける利水造構及び農地造成に際する微生物・寄生虫感染症との関連に伴う基礎研究
7. 多雨・特殊土地帯における農業開発の合理化に関する基礎研究
8. 未利用生物資源の有効利用技術開発に関する研究
9. 東南アジアの食品加工の工業技術化に関する研究

10. 熱帯海域魚の養殖技術に関する研究

というものでした。これに対して松本会員から「熱帯・亜熱帯」を冠したテーマは他の研究ですでに採択されたものがあるので「沖縄」を冠した方がよいであろう、また一つの試案として「沖縄の生活環境に関する・・・・」というテーマの示唆がありました。予想される特定研究の規模は3年間で総額4億円、参加者70人程度でうち公募が20人程度と考えられます。参加者の範囲は大学に限りません。9月ごろまでには琉大を中心とした人達の間で案がまとめられると思いますので、本会会員の皆様も大いに関心を以てこれに参加する働きかけを行っていただきたいと思います。(庶務幹事 屋我)